



各自治会の課題を共有し合う参加者と講師の中村さん（円内）

自治会連合会が研修会 地域運営の将来を考える

令和7年度町自治会連合会研修会が3月2日、グリーンテージで開催され、各行政区の自治会長など32人が参加しました。

講師は、特定非営利活動法人いわてNPOフォーラム21の中村恭香さんが務め「未来に向けた地域づくり」をテーマに講演が行われました。人口減少や高齢化が進む中で、複数の自治会が連携して活動の幅を広げている事例が紹介されるなど、参加者にとって地域運営のこれからを考える機会となりました。



グループワークを楽しむ参加者と講師の中川さん（円内）

「なりわい」についての勉強会 自己理解を楽しく深める

町主催のくずまきお仕事勉強会が2月19日、Cafeやどり木で行われ、9人が参加しました。

講師としてCHEERFUL HUMAN代表の中川礼子さんをお招きし、副業や起業など新たなライフスタイルをテーマに講演。参加者同士が自身の理想の生活などを共有し合い、自己理解を深めました。参加した志田望翠さん（城内小路）は「起業について楽しく学ぶことができた。自分を見つめ直す良い機会になった」と満足した様子で、この日を振り返りました。

葛巻中学校が町へ寄贈 町民のためにできることを

葛巻中学校（山根孝広校長）から町へレクリエーション用具が寄贈され、3月5日、くずま〜るで寄贈式が行われました。

寄贈品は、毎年PTAと生徒会が実施している廃品回収で得た収益から贈られ、坂下礼愛さん（2年）は「葛中が掲げる奉仕文化のもと、誰かのためになることをしたいと思い活動を継続している」とあいさつ。これを受け取った鈴木重男町長は「伝統ある活動に敬意と感謝を表し、大事に活用する」と感謝を述べました。



寄贈されたレクリエーション用具を手に記念撮影

白熱の試合展開も親睦に笑顔 バドミントンで広がる輪

町バドミントン協会（赤坂敏行会長）主催の第34回町民バドミントン大会が2月22日、社会体育館で開催され、8人が出場しました。

大会はダブルスの総当たり戦で行われ、選手たちは声をかけ合いながらシャトルを追い、鋭いスマッシュや粘り強いラリーを見せていました。参加した上方祐輔さん（五日市）は「週2回活動しています。より多くの人に参加してもらい交流したい」と話し、競技の熱気と親睦の輪が広がった実りある大会となった様子でした。



声をかけ合いシャトルを追う選手たち

葛高生が町社会福祉協議会を訪問 寄付金で高齢者福祉を豊かに

3月18日、葛巻高等学校（和田健利校長）の2年生4人が、町社会福祉協議会（神谷ミツ子会長）を訪問し、葛高祭などの活動で得た利益を寄付しました。

神谷会長は「皆さんの奉仕活動への強い気持ちが伝わった。町の高齢者福祉の充実化などに有効活用したい」と寄付金への謝辞を述べました。下館羽来さんは「今後もこの活動が続いていくよう、次の世代にもしっかり受け継いでいきたい」と活動の継承に意欲を見せました。



寄付金を神谷会長（中央）へ手渡し生徒たち



交付対象者にサポート金が手渡された交付式の様子

新婚ライフサポート金交付式 日常生活の充実化を応援

新婚ライフサポート金交付式が2月27日、くずま〜るで行われ、鈴木重男町長から1組の夫婦にサポート金が交付されました。

鈴木町長は「町はさまざまな支援に力を入れている。葛巻で安心して暮らしてもらいたい」と支援策の魅力などを出席者にアピールしました。サポート金を受け取った八幡知佳さん（星野）は「夫婦で酪農業を通じて、町に貢献できるよう切磋琢磨しながら頑張りたい」と笑顔を見せ、今後の活躍を誓いました。